

昭和45年度を目途に財政再建

白根市 ガス水道局

地方公営企業には同法第40条で、毎年企業の業務内容を公表しなければならないと規定されています。本市のガス水道局でも、このほど昭和42年度の業務内容を公表しました。そのあらましをお知らせします。

昭和42年度（4月から9月まで）の業務内容と、昭和41年度決算を公表しました。そのあらましをお知らせします。

不良量水器を一掃 有収率の伸長をはかる

水道事業

1. 事業の概要

財政再建計画にもとづく財政の健全化に主眼をおいた今年の水道事業は、給水収益の増収につとめ、不良量水器の一掃、老朽量水器の取り替えによる有収率の伸長をはかるため、第一段階として白根地区の不良量水器の取り替えを七月に実施しました。その結果給水収益は、給水戸数の増加、使用量の自然増などを加えて、前年度同期を十六・七割上回る二千八百七十二万円の収益をみるこができました。また、支出経費については人件費、経常費ともに前年度よりは支出増となっておりませんが、必要最少限に削減をはかった結果、経理の状況は

2. 経理の状況

項目	昭和42年度	前年度	同期
収入	2,872	2,461	同期
支出	2,477	2,258	同期
計	3,267	2,792	同期

ガス事業

1. 事業の概要

昭和四十二年の上半期は財政再建計画にもとづく、財政の健全化に重点をおき、営業収支の均衡に努めた結果、営業収益の伸長が図られ、必要の増収に資する。また、需要量の自然増を含めて、前年度同期を三十四割上回る千三百六十八万円の収益を示しました。また支出経費については、前年度同期に比較して十九割（百九十九万）の削減をみるこができました。

2. 経理の状況

項目	昭和42年度	前年度	同期
収入	1,368	1,025	同期
支出	1,072	1,191	同期
計	1,602	1,574	同期

項目	昭和42年度	前年度	同期
売上原価	286	242	同期
供給管理費	339	301	同期
受注工事費	159	410	同期
販売器具費	18	37	同期
支払利息	270	200	同期
雑支出	0	1	同期
計	1,072	1,191	同期

項目	昭和42年度	前年度	同期
資本的収支の状況	なし	なし	なし
業務設備費	九四万円	五五万円	なし

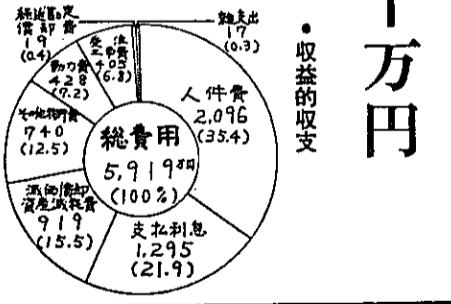
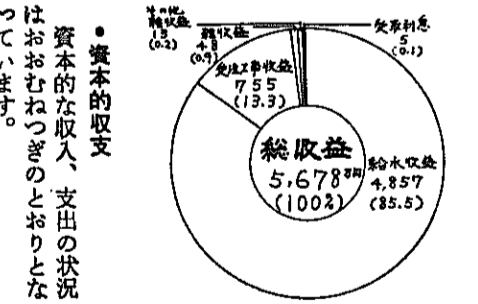
項目	昭和42年度	前年度	同期
借入金	九、〇三三	一、九四九	同期
返済済	二、二七	一、九二二	同期
未償還	八、七六七	一、〇二七	同期

企業債償還金 二二五万円
計 三七四万円
おこなった工事の実績
今期実施した施設工事のおもなものは、供給管の工事をはじめ、根幹橋のガス管左右接続工事や、機械設備の設置工事など総額八十二万円相当の工事が行われました。

3. 昭和41年度決算
概要
建設段階を終えた昭和四十二年の本市ガス事業は、予想を上回る加入戸数増加のため、一部中庄本管の変更施設

初の単年度黒字六十万円

工事（みのり地内）と給食センターガス導入施設などの工事をおこなったほか、営業収支の均衡を主目的に財政の健全化につとめました。特にガス売上の増収に重点をおき、加えて器具の販売収益にも意をもちいた結果、事業開始四年目にして、はじめて営業収支で六十万円あまりの単年度黒字となりました。しかしながら前記供給量の増加に対処するため、中庄本管の埋設などおこなったため、資本的収支において補てん財源の不足をきたし、ために昭和四十二年から五年間にわたる財政再建計画を樹立し、昭和四十二年三月二十八日自治大臣の承認を得、あわせて昭和四十年末における不良債務額、千七百七十六万円に見合う再建債千百万円を起こしました。



項目	38年度	39年度	40年度	41年度	42年度	43年度	44年度	45年度
1日当り配水能力 (人)	7,100	7,100	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300
給水人口 (人)	36,180	36,247	36,747	35,942	36,298	36,512	36,754	37,044
職員数 (人)	41	40	38	36	34	32	32	32
取水水量 (万)	1,244,028	1,361,312	1,522,276	1,738,432	1,862,033	2,001,685	2,151,811	2,302,437
取水収益 (万円)	751,368	799,500	810,810	968,220	917,121	941,969	966,756	986,758
取水収益率 (%)	62	63	65	64	67	68	69	70
取水収益 (万円)	3,139	3,416	4,440	4,857	5,530	6,005	6,455	6,907
営業収益 (万円)	636	688	763	768	621	608	596	565
計 (万円)	3,775	4,104	5,203	5,625	6,151	6,613	7,051	7,472

項目	39年度	40年度	41年度	42年度	43年度	44年度	45年度
供給戸数 (戸)	1,196	1,983	2,424	2,590	2,750	2,850	2,950
供給量 (万)	93,447	366,473	711,033	908,370	1,003,625	1,093,918	1,172,090
自家消費 (万)	78,202	100,909	89,322	68,371	75,542	82,338	88,192
販売率 (%)	54.4	78.4	89.7	93.0	93.0	93.0	93.0
売上 (万円)	370	1,416	2,611	3,539	3,910	4,262	4,566
営業収益 (万円)	1,579	1,601	1,072	581	466	309	309
計 (万円)	1,949	3,016	3,683	4,119	4,376	4,570	4,874

項目	39年度	40年度	41年度	42年度	43年度	44年度	45年度
建設改良費	一、五六一万円	一、六三三万円	一、七二四万円	一、七二四万円	一、七二四万円	一、七二四万円	一、七二四万円
企業債償還金	一、七二四万円	一、七二四万円	一、七二四万円	一、七二四万円	一、七二四万円	一、七二四万円	一、七二四万円
計	三、二三五万円	三、三五七万円	三、四四八万円	三、四四八万円	三、四四八万円	三、四四八万円	三、四四八万円

項目	39年度	40年度	41年度	42年度	43年度	44年度	45年度
借入金	九、〇三三	一、九四九	二、二七	一、九二二	二、二七	一、九二二	二、二七
返済済	二、二七	一、九二二	二、二七	一、九二二	二、二七	一、九二二	二、二七
未償還	八、七六七	一、〇二七	八、七六七	一、〇二七	八、七六七	一、〇二七	八、七六七

項目	昭和42年度	前年度	同期
収入	2,872	2,461	同期
支出	2,477	2,258	同期
計	3,267	2,792	同期

項目	昭和42年度	前年度	同期
借入金	二、七三六	二、七三六	同期
返済済	一、五五	一、五五	同期
未償還	一、一八	一、一八	同期

3. 昭和41年度決算
概要
建設段階を終えた昭和四十二年の本市ガス事業は、予想を上回る加入戸数増加のため、一部中庄本管の変更施設

現在では計画給水人口四万一千人、一日の給水能力一万二千三百立方メートルにまで拡張され、味方村全域にまで給水されています。また、昭和三十一年からは白根地区及び根岸地区の一部と味方村に都々々の供給を開始し、着々とその事業を拡大していきま。しかし、創設当時黒字運営で一般会計に繰り入れをしてきたこの事業も昭和三十七

赤字に悩む企業会計
本市のガス水道事業は、昭和八年に創設された旧白根町の水道がその母体となっており、まもなく三十五年になるとしています。創設当初は計画給水人口八千人で出資したこの水道も、その後、の町村合併などによる給水人口の増加から三回にわたって拡張工事が行われ、現在では計画給水人口四万一千人、一日の給水能力一万二千三百立方メートルにまで拡張され、味方村全域にまで給水されています。また、昭和三十一年からは白根地区及び根岸地区の一部と味方村に都々々の供給を開始し、着々とその事業を拡大していきま。しかし、創設当時黒字運営で一般会計に繰り入れをしてきたこの事業も昭和三十七

項目	昭和42年度	前年度	同期
借入金	二、七三六	二、七三六	同期
返済済	一、五五	一、五五	同期
未償還	一、一八	一、一八	同期

年、北部水道、新飯田、茨會根の各簡易水道を合併して創設された旧白根町の水道がその母体となっており、まもなく三十五年になるとしています。創設当初は計画給水人口八千人で出資したこの水道も、その後、の町村合併などによる給水人口の増加から三回にわたって拡張工事が行われ、現在では計画給水人口四万一千人、一日の給水能力一万二千三百立方メートルにまで拡張され、味方村全域にまで給水されています。また、昭和三十一年からは白根地区及び根岸地区の一部と味方村に都々々の供給を開始し、着々とその事業を拡大していきま。しかし、創設当時黒字運営で一般会計に繰り入れをしてきたこの事業も昭和三十七